

事業報告

平成18年4月1日～平成19年3月31日

【1】概況

本年度は、第三次5ヵ年計画の初年度にあたり、千葉市の観光イメージを発信できるエリアを中心に効果的・戦略的な情報提供によるシティセールスの推進、受入体制の強化を重点施策として掲げ、会員ならびに千葉市をはじめ関係機関と連携を図り、当年度の事業を実施することができた。

特に観光事業については、ちばDCに向けて、千葉市の緑豊かな丘陵地や水田等からなる田園環境の魅力を活かした地元の旬を地元で楽しむ直売所や観光農園を千葉とっておき（第9号）の特集記事として掲載し、昨年より3万部増の11万部を市内コンビニ等で配布するとともに、携帯版をJR東京駅キヨスク等で販売した。

さらに、県内の観光に携わる団体や事業者参加のもと、第40回記念千葉県観光大会ならびに第7回千葉観光文化フォーラムを同時に開催し、ちばDCを契機として千葉を日本を代表する観光地に育てていくために必要な方策について意見交換を行った。

観光施設の運営については、指定管理者制度の導入に伴ない観光施設としての魅力の向上と事業収支バランスをもとに、利用者ニーズに沿ったサービスが提供できるよう運営内容の見直しを行ない利用者の拡大を図った。

管理業務については、組織運営の改善と財務基盤の安定化に向けて、行政機関と調整を図り、事務局を7月に移設するとともに、8月より会員増強活動を展開し組織体制の強化を図った。

【2】会議等

1. 第23回通常総会

日時 平成18年5月22日(月) 15時～16時30分

場所 三井ガーデンホテル千葉

会員数 724名 出席会員 431名(内委任状 343名)

議題 第1号議案 平成17年度事業報告承認の件

第2号議案 平成17年度収支決算報告承認の件

第3号議案 平成18年度事業計画(案)承認の件

第4号議案 平成18年度収支予算(案)承認の件

第5号議案 理事及び監事の選任について

2. 理事会等

(1) 第1回理事会

平成18年5月18日(木) 13時30分～

千葉中央ツインビル2号館9階 第3・4会議室

① 議事録署名人の選出

- ② 議 題 第1号議案 平成17年度事業報告及び決算について
第2号議案 理事及び監事の選任について
第3号議案 新入会員、退会会員の承認について

③ その他 1. 平成18年度通常総会の開催について

(2) 第2回理事会

平成18年7月27日(木) 13時30分～

千葉中央ツインビル2号館9階 第2・3会議室

① 議事録署名人の選出

- ② 議 題 第1号議案 顧問、相談役、参与の委嘱について
第2号議案 専門委員の委嘱について
第3号議案 会員の増強施策について
第4号議案 「千葉とっておき」第9号の製作について
第5号議案 千葉観光文化フォーラムの開催について
第6号議案 新入会員、退会会員の承認について

(3) 第3回理事会

平成18年12月7日(木) 13時30分～

千葉中央ツインビル2号館9階 第3・4会議室

① 議事録署名人の選出

- ② 議 題 第1号議案 平成19年度事業計画(案)について
第2号議案 旅費支給規程の一部改定について
第3号議案 ちばDCにおける市内観光イベント他について
第4号議案 新入会員、退会会員の承認について

③ その他 1. 千葉とっておき2007(第9号)の発行について

(4) 第4回理事会

平成19年3月29日(木) 13時30分～

千葉中央ツインビル2号館9階 第3・4会議室

① 議事録署名人の選出

- ② 議 題 第1号議案 平成18年度補正予算(案)について
第2号議案 平成19年度事業計画(案)及び予算(案)について
第3号議案 就業規程の一部改定(案)について
第4号議案 新入会員、退会会員の承認について

(5) その他の会議

三 役 会 議 5月18日 7月27日 12月7日 3月29日

総務委員会	5月12日	7月24日	11月29日	3月26日
企画委員会	8月21日			
観光推進委員会	7月3日	10月10日		
会計監査	5月10日			
所館長会議	7月12日	10月16日	1月12日	3月20日

3. 関係会議

千葉市外郭団体常勤役員会議	4月6日			
千葉市外郭団体事務局長会議	4月5日	8月25日	12月10日	3月7日
千葉秋芳会理事会等	4月8日	9月16日		
千葉市自衛隊協力会総会等	4月11日	5月8日	3月10日	
大道芸フェスティバル実行委員会	4月12日	1月19日		
ちばDC全国宣伝販売促進会議	4月17日			
ベイサイドジャズ実行委員会	4月18日	12月12日		
千葉市を美しくする会総会等	4月19日	4月24日	5月12日	6月9日
	8月11日	10月18日	3月15日	
都道府県・指定都市観光協会連絡会議	4月21日			
都市景観市民フェスタ実行委員会	4月25日	5月24日	7月18日	9月19日
	10月16日			
千葉市民花火大会関係会議	4月25日	5月18日	6月19日	7月7日
	7月25日	1月31日		
ちばYOSAKOI実行委員会等	4月28日	8月1日	9月5日	10月5日
	10月20日	10月26日	1月25日	
中心市街地まちづくり協議会	5月8日	5月24日	6月7日	6月16日
	7月7日	9月27日	3月28日	
千葉県観光協会理事会等	5月11日	5月24日	3月27日	
まちづくりちば市民の会	5月13日	6月19日	7月17日	10月16日
	12月18日	1月15日	2月17日	3月19日
千葉港振興協会総会	5月16日			
千葉市民オペラ公演会実行委員会	5月18日	7月13日	12月1日	
千葉市園芸協会総会	5月23日			
千葉銀座商店街振興組合総会	5月23日			
ちば観光プロモーション協議会役員会等	5月24日	6月5日	7月28日	8月24日
	10月25日	11月1日	12月5日	1月22日
	3月13日			
千葉市民産業まつり実行委員会	6月2日	6月27日	8月31日	11月8日
	11月16日			

稲毛浅間神社祭礼関係会議	6月5日
千葉ベイエリア観光連盟理事会等	6月7日 9月15日 10月11日 11月14日 2月28日
日本観光協会総会	6月8日
ちば産業観光連絡協議会	6月12日
千葉地区夏期観光安全対策本部会議	6月12日 9月19日
千葉港まつり実行委員会	6月15日
千葉市商業祭	6月21日
千葉中央地区商店街協議会総会	6月23日
アロハフェスティバル実行委員会	6月23日 1月25日
千葉氏フォーラム実行委員会	6月26日 9月19日
ツールドちば2006実行委員会	6月30日 1月29日
千葉神社祭礼関係会議	7月5日 8月30日
蓮池合同研究会	7月14日
千葉都心イルミネーション実行委員会	7月25日 9月5日 10月5日 11月21日 3月28日
大都市観光協会連絡協議会等	8月3日～4日 11月30日～12月1日
海上交通ネットワーク勉強会	8月30日 10月19日
21世紀の船出プロジェクト実行委員会	9月6日 11月28日 2月9日
S L運行に伴う千葉市管内連絡会	9月22日 11月21日 12月20日 1月19日
千葉能実行委員会	9月29日
全日本タワー協議会	10月19日～20日
千葉市中心市街地活性化協議会準備会	12月26日
旅フェア2007会議	1月23日
千葉城さくら祭り実行委員会等	1月25日 1月31日 3月8日
ツインビル共同防火管理協議会	2月9日
九社会意見交換会	2月21日

【3】事業

1. 組織の強化及び業務推進態勢の整備

(1) 会員組織の強化

平成18年度は当初724名の会員のもと、都市観光による集客を通じた観光振興により地元経済の活性化と文化の向上に資するため、会員の参画事業及び入会特典の見直しを行ない、役員、会員の紹介による新規加入活動を展開した結果、入会者80名に対し退会者38名となり合計766名の会員数となった。

(2) 業務推進態勢の整備

第三次5ヵ年計画に基づき、当協会の公共的役割を達成するため6月に事務局組織の見直しを

行うとともに、財務状況の安定化を図るため7月に事務局を移設した。

また、組織運営の効率性を高めるため諸規程の整備と人材育成の推進を図った。

2. 観光意識の普及向上

(1) 「第40回記念千葉県観光大会・第7回千葉観光文化フォーラム」の開催

11月10日(金)ばるるプラザ千葉のホールにて、ちばDCを目前にひかえ、観光に携わる団体や事業者が協同して、千葉の観光の魅力創出、産業育成、ホスピタリティの向上の3つの視点を踏まえた観光地づくりを推進するため、第40回を迎える千葉県観光大会と千葉観光文化フォーラムを同時開催したところ、延511名の参加があり成功裡に終了した。

今回のフォーラムには、東京大学名誉教授の養老孟司氏に「日本を心身ともに健康な国にしていくために」と題して記念講演をいただいた。引き続き、安田会長をコーディネーターに、国土交通省関東運輸局企画観光部長の石澤龍彦氏、千葉県商工労働部長の飯田耕一氏、佐原商工会議所会頭の小森孝一氏、JR東日本千葉支社長の原田尚志氏の参加により「千葉観光の明日を拓く」をテーマにパネルディスカッションを行ない、観光資源の再評価と受入態勢の見直しについて、具体的な取り組みに関する意見を伺うことができた。

(2) 講演会の開催

5月22日(月)三井ガーデンホテル千葉において第23回通常総会時に、㈱電通プロジェクト・プロデュース局次長兼ソーシャルプロジェクト室長の渡辺広之氏を講師に迎え、「コミュニケーションパワーが千葉を変える」をテーマに、千葉の魅力ある観光資源の再評価と千葉市のポジショニングを確立するために必要な都市ブランディングについて講演をいただいた。

(3) 観光事業功労者の表彰

総会時に永年にわたり当協会の運営ならびに千葉市の観光振興に寄与された5名の理事に感謝状と6名の会員に表彰状を贈呈するとともに4名の職員に勤続表彰と前職員に功労表彰を行った。

また、11月10日(金)第40回千葉県観光大会功労者表彰において、安田会長が千葉県知事感謝状を授与するとともに、当協会より推薦したキーコーヒー(株)、梢、新橋食品(株)、(有)田子作本舗、千葉パールホテル、千葉ビル代行(株)、(株)パルコ千葉店、木村雅英、秋本栄子、内藤敏美が県観光協会会長表彰を受けた。

3. 観光情報の収集提供

(1) 千葉とっておき2007の発行

市内の観光スポット329件と地産地消直売所や観光農園を特集でナビゲートしたオフィシャルガイドブック「千葉とっておき」の第9号を昨年より3万部増の11万部製作し、市内宿泊施設、郵便局他500カ所ならびに、ちばDCにあわせて市内コンビニ100カ所以上で配布を行った。またポケット版を新たにJR東京駅で販売するとともに、当協会のホームページで掲載店の情報を発信した。

(2) 都市観光資源の創出

千葉ベイエリアに集積する都市観光資源を再評価し、参加、体験、学習という観光の新しい動向に対応した観光振興を推進するため、千葉ベイエリア観光連盟にて旅行業者、マスコミ他を招請し市内産業施設（東京電力千葉火力発電所、JFEスチール、シャープハイテクノロジーホール他）を対象にモニターツアーを実施した。

(3) 観光PRコーナーの充実

市内観光情報の提供と回遊性の促進を図るため、幕張新都心の主要拠点となる海浜幕張駅、千葉マリンスタジアムに観光PRコーナーを設置し、パンフレット等を配布した。

(4) 会員への観光情報の提供

当協会の発行する「協会だより」「観光情報ニュース」ならびにパンフレット等を四半期毎に会員に送付するとともに、観光写真の貸出しを行った。また、事務局他にて、会員施設の紹介と市内観光情報のテレフォンサービスを実施した。

4. 観光宣伝及び観光客の誘致

(1) 第5回千葉城さくら祭り

3月31日(金)～4月9日(日)

千葉開府880年を記念して亥鼻公園を会場に、千葉市立郷土博物館、いのはな亭を中心にイベントを開催した結果、期間中の人出は73,000人となった。

(実施内容)

夜桜ライトアップ、夜桜見学会、茶会（いのはな亭）、地元農産物の販売、おしるこの無料配布、観光写真コンクール、タウンウォーキング他

(2) 第29回千葉市民花火大会

8月5日(土)

千葉市、千葉商工会議所、当協会で実行委員会を組織し、千葉ポートパークを会場に開催した結果、会場内の観客は19万人であった。

(実施内容)

打上げ花火：10号玉（17発）5号玉（120発）4号玉（390発）

スターマイン（38基） 合計 8,002発

(3) 第51回千葉市菊花展同俳句会（市委託事業）

11月1日(水)～12日(日)

千葉市花の美術館を会場に、千葉市、千葉秋芳会と共催により菊花展と俳句会を開催した結果、期間中の人出は20,500人となった。

菊花展出品数（365点） 俳句投句数（79句）

(4) 千葉ポートタワー クリスマスファンタジー 2006

11月18日(土)～12月25日(月)

千葉ポートタワー開業20周年を記念して、千葉市の冬の風物詩として定着したイルミネーションツリーの点灯にあわせて「星に願い」「LIVE AIR 125」をはじめ千葉ロッテマリーンズデー、

ジェフユナイテッド千葉デー等を実施した結果、期間中の来館者は23,289人であった。

(5) 第17回千葉都心イルミネーション

12月1日(金)～1月8日(月)

千葉市、千葉商工会議所、中央地区商店街と当協会にて実行委員会を組織し、「warming heart」をテーマに、J R千葉駅から中央公園、京成千葉中央駅周辺にかけて、イルミネーションの点灯を行った。

(6) 旅フェア2006千葉市観光キャンペーン

4月21日(金)～23日(日)

幕張メッセで開催された国内最大の旅の総合見本市「旅フェア」に出展し、市内観光モデルコースを中心に「花の都・ちば」の見所を紹介するパネル等をはじめ、バレンタイン神社を設置し、千葉市の観光PRを実施した。期間中の来場者は、142,644人であった。

(7) ちばDCにおける市内観光イベント

2月1日(木)～4月30日(月)

千葉市の多様な観光資源を活用して、ちばDC期間中に特別事業、イベントを行ない体験、参加を中心に感動に出会える千葉の旅を堪能してもらえる観光メニューを提供した。

(実施内容)

ちばたびマイスター「加曽利貝塚で縄文文化の達人になる」

ちばDC特別企画イベント(27件)、ちばタウンラリー他

(8) 第27回千葉県フラワーフェスティバル観光キャンペーン

1月10日(水)～15日(月) 三越千葉店

県内の花の生産者が丹精こめて育てた洋ラン、鉢花の展示にあわせて、「花の都・ちば」の見所と会員施設を紹介する観光PRコーナーを設置し、パンフレット等を配布した。

(9) 千葉ベイエリア観光連盟によるキャンペーンへの参加

1月19日(金)観光キャンペーン

千葉県観光協会主催の「ランドマークフラワーフェスタ2007」に参加し、早春の観光スポット(花の美術館、動物公園、観光農園他)のPRを実施した。

1月26日(金)観光プロモーションツアー

観光連盟の事務局として、出版社、旅行記者等の観光関係者を招請し、連盟エリア内(市原市)の都市観光の魅力を宣伝すると共に雑誌等の紹介記事の促進を図った。

(10) 第77回都市対抗野球大会千葉市代表チームの応援(市委託事業)

千葉市代表として、JFEスチール(株)東日本製鉄所の全国大会(東京ドーム)出場にあたり、千葉おどり、総州太鼓による華麗勇壮な応援を行い、千葉市の郷土芸能を披露した。

(対戦成績)

1回戦	8月28日	対日本新薬(京都市)	17:1	JFE東日本勝利
2回戦	9月1日	対西濃運輸(大垣市)	5:3	JFE東日本勝利
3回戦	9月3日	対日産自動車(横浜市)	2:12	JFE東日本敗れる

(11) 親子三代夏まつり

8月19日(土)～20日(日) 中央公園周辺

安田会長がまつり部会長として、藤倉専務は実行委員として参加した。

期間中の人出は、前夜祭6,500人、本祭り35万人であった。

(12) 千葉港まつり

港まつり実行委員会の構成員として参加し、8月16日から22日の千葉神社のみこし渡御の音頭行進の支援を行った。

(13) アロハフェスティバル in CHIBA 2006

9月16日(土)～17日(日) 中央公園

アロハフェスティバル実行委員会が主催となり、フラ、ハワイアンミュージック他のイベントを開催した結果、期間中の人出は17,000人となった。当協会からは安田会長が実行委員長、藤倉専務が実行委員として参加した。

(14) 2006千葉氏フォーラム

10月7日(土) 県教育会館ホール

千葉市、千葉商工会議所、千葉氏顕彰会と当協会にて実行委員会を組織し、「千葉のまちづくりー千葉のまちの成立と展開ー」をテーマに基調講演、シンポジウムを開催した結果、380人の参加があった。

(15) ちばYOSAKOI 2006

10月28日(土)～29日(日) 中央公園周辺、千葉ポートタワー、海浜幕張周辺

ちばYOSAKOI実行委員会が主催となり、北海道からよさこいソーラン祭りの代表チームを招いての演舞と地元参加チームによるコンテストを開催した結果、期間中5万人の人出となった。当協会からは安田会長が実行委員長、藤倉専務が実行委員として参加した。

(16) 大道芸フェスティバル in ちば

3月25日(日)

大道芸フェスティバル実行委員会が主催となり、大道芸人によるフェスティバルを開催すると共に毎月第4日曜日を「大道芸の日」としてイベントを実施した。当協会からは安田会長が実行委員長、藤倉専務が実行委員として参加した。

(17) その他

① 第33回千葉市民産業まつり

10月8日(日)から9日(月)に中央卸売市場で開催された産業まつりに、主催団体として参加すると共に、会場内ブースで観光情報の提供を実施した。

② 後援・協賛事業

動物公園の四季写真コンテスト、寒川御浜下りフォトコンテスト、商業祭、のみの市、春まつり、千葉能、写真千葉県展、都市景観市民フェスタ、エコメッセちば、千葉県俳句大会、親子三代夏まつり撮影会、ベイサイドジャズ、Club YEG DanSpark、サウンド in ちば、Beach Soccer Festhival、市民春の俳句大会、CHIBA MUSIC FESTA、ふじみのフリマ、稲毛あかり祭り他

5. 外国人旅行者受入体制の整備

- (1) JNTOより「i」案内所として認定を受けた観光情報センター（JR千葉駅、JR海浜幕張駅）にて、ビジットジャパンキャンペーンとタイアップして外国人来訪者に各種案内を実施した。
- (2) 英語版千葉市ガイドブック「CHIBA CITY」の配布を行った。

6. 観光地の美化清掃

(1) 観光地美化キャンペーン

7月22日(土)に、市内有数の観光入込のある「いなげの浜」の海水浴シーズンを前に、美化キャンペーンを開催。当協会役員、会員と市民ボランティア約80名により観光客へゴミの持ち帰りを呼びかけると共に、いなげの浜の清掃活動を実施した。

(2) 千葉市中心市街地クリーンアップ作業

7月29日(土)、3月10日(土)に中央地区まちづくり協議会と中央地区みはる会が共催するクリーンアップ作業に、藤倉専務をはじめ役職員が参加し、ペンキの溶剤等を使い消去作業と違法広告物の除去作業を実施した。

(3) 千葉ポートパークの美化活動

8月6日(日)千葉市と協力して、花火大会会場の清掃を実施した。

2月10日(土)ちばDCの開催にあわせて、当協会役員、会員をはじめ県立千葉商業高校、中心市街地まちづくり協議会など、参加者150名によりポートパーク全域の清掃活動を実施した。

7. 観光関係団体との連絡協調

- (1) 千葉市外郭団体等連絡協議会の役員会に藤倉専務、事務局長会に木村事務局長が出席し、外郭団体経営見直しに関する情報交換を行った。

- (2) 全日本タワー協議会に、藤倉専務が出席し、タワー運営に関する意見交換を行った。

10月19日～20日（銚子タワー）

- (3) 大都市観光協会連絡協議会総会に藤倉専務が参加し、各都市における現状課題に関する議案について討議するとともに、事務主管者会議に木村事務局長が参加した。

8月3日～4日、11月30日～12月1日（札幌市）

- (4) 日本観光協会の観光情報システムに関する連絡会議に職員が参加し、全国地域観光情報センター事業について意見交換を行った。

5月15日（東京都）

- (5) JNTO「i」システム研修会に職員が参加し、観光立国に向けたビジット ジャパン キャンペーンにおける外国人対応について意見交換を行った。

12月14日～15日（東京都）

- (6) 千葉ベイエリア観光連盟の事務局として、共同事業（キャンペーン活動他）を実施した。

（総会）6月7日、（理事会）10月11日、（担当者会議）9月15日、11月14日、2月28日

8. 千葉市ユースホステル等の管理運営

- (1) 指定管理者制度に基づく施設運営の初年度にあたり、経営状況の分析と経営改善に向けた具体策を検討するとともに、リピーターの確保に向けた営業活動を実施した。
- (2) 利用状況

利用者総数		15,266名
内訳	ユースホステル	3,402名
	キャンプ場	11,864名
利用料金収入		7,810,900円
内訳	ユースホステル	6,728,000円
	キャンプ場	1,082,900円

9. 亥鼻公園集会所の管理運営

- (1) 指定管理者制度に基づく施設運営にあたり、新規利用グループの誘致に向けて営業活動を実施した。
- (2) 利用状況

利用者総数（利用件数）	2,336名（88件）
利用料金収入	165,440円

10. 千葉ポートタワーの管理運営

- (1) 指定管理者制度に基づく施設運営にあたり、夏休みイベント、クリスマスファンタジーなど四季を通じてイベントを企画実施することにより、入館者の誘致を図った。
- (2) 利用状況

入館者総数		154,840名
内訳	有料入館者	102,637名
	無料入館者	52,203名
利用料金収入		38,107,950円
内訳	入館料	37,275,750円
	望遠鏡使用料	832,200円

11. 観光情報センターの運営（JR千葉駅・JR海浜幕張駅）

- (1) 観光情報センター実施計画及び幕張観光情報センターの基本協定に基づき、国内外からの来訪者に観光情報の提供を行なった。また、ちばDCにあわせて手ぶら観光サービス等を実施した。

(2) 利用状況

案 内 項 目		千葉市観光情報センター (J R 千葉駅)	千葉市幕張観光情報センター (J R 海浜幕張駅)
市 内 案 内	公 共 施 設 案 内	3, 0 6 9 件	2, 6 8 9 件
	レ ジ ャ ー 案 内 (ホテル・旅館・観光施設)	6, 4 5 2 件	4, 6 2 8 件
	イ ベ ン ト 案 内	2, 3 9 1 件	3, 9 4 2 件
	ビ ジ ネ ス ・ 生 活 案 内 (民間施設・ショッピング・飲食)	9, 1 5 4 件	1 6, 0 3 8 件
	交 通 機 関 案 内	5, 5 9 1 件	4, 9 2 5 件
	市 内 案 内 計	2 6, 6 5 7 件	3 2, 2 2 2 件
市 外 案 内		3, 0 9 6 件	5, 7 6 3 件
総 計 (内 外 国 人 案 内) (内 インターフォン案内)		2 9, 7 5 3 件 (2, 1 3 4 件) (2 8 件)	3 7, 9 8 5 件 (3, 5 7 1 件)

12. 管理業務

- (1) 第三次5ヵ年計画の初年度にあたり、公共性・効率性・自主自立の視点から経営健全化を図るため、人事、給与制度の見直しを行うとともに、就業規程、旅費支給規程の一部改定を実施した。
- (2) 産業分類に基づき会員の業種区分を行ない、会員名簿2006を作成した。

13. 観光施設利用者への利便の提供と物品販売

- (1) 千葉市ユース hostel 食堂の運営
ユース hostel・キャンプ場利用者に、食事提供とバーベキュー用具の貸出し等を行なった。
- (2) 千葉ポートタワー売店・ラウンジの運営
ポートタワー1階の売店にて、「花の都・ちば」のオリジナル商品ならびに千葉ロッテマリーンズのコラボ商品を企画販売すると共に、千葉産ソフトクリーム他の販売を行った。また、展望ラウンジにて、軽食・喫茶の提供をはじめ、パーティールームを活用した団体の誘致を図った。
- (3) 亥鼻公園茶店の運営
亥鼻公園、茶室の利用者に、市推奨土産品「いのはな団子」をはじめ甘味類の販売を行なうとともに、イベント開催時に臨時売店を設置し、観光案内、土産品の販売を行った。
- (4) レストランピープル及びマリンスタジアムレストランの運営
ツインビル利用者の会議、パーティー利用について利便提供を図った。また、マリンスタジアムレストランにて、地元食材を活かしたメニューならびに地元加工品の販売を行った。
- (5) 煙草の販売
競輪場ならびに当協会の諸施設で、煙草販売を行ない、施設利用者への利便提供を図った。